# 新製品紹介

# AllWave®ファイバを用いた光ケーブル

# Optical Fiber Cable with AllWave® Fiber

## 1. はじめに

近年,FTTH(Fiber to the Home)に代表される情報伝送容量の増大に伴い,メトロネットワーク,加入者ネットワークでの光ファイバ線路網の拡大が進んでいます。このような背景の中で,従来のシングルモードファイバにおける波長1380 nm付近のOH基吸収損失を低減したAllWave®ファイバが注目を集めています。

今回は, AllWave ファイバを使用したスロットロッド型光ファイバケーブルを開発しましたので, 御紹介いたします。

#### 2. AllWaveファイバの特徴

#### (1)低OH吸収損失(広帯域性)

従来のシングルモードファイバでは、ファイバ中のOH基吸収により波長1380 nm付近の伝送損失が大きくなるという現象があります。一方、AllWaveファイバではその製造過程においてOH基を除去することにより、同波長付近の伝送損失を低減していることを特徴とします(図1参照)。これにより、波長1280~1625 nmの広帯域にわたって使用可能となっています。

#### (2) ITU-T勧告G.652 に適合

AllWaveファイバは上記のような広帯域性を有しながらも、他の特性は従来のシングルモードファイバと同等であり、ITU-T勧告G.652に適合しています(表1参照)。したがって、既存の線路網、線路設備との併用等、従来のシングルモードファイバと同様に取り扱うことが可能です。

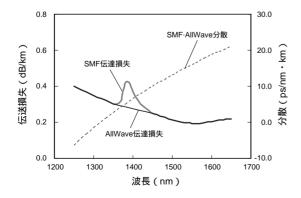


図1 AllWave ファイバと従来の SMFの比較 Comparison of Allwave fiber and conventional SMF

表1 AllWave ファイバの特性 Characteristics of AllWave fiber

項目			特性値
MFD径	1310 nm	μm	8.8 - 9.6
伝送損失	1310 nm 1383 nm 1550 nm 1625 nm	dB/km	0.34 0.31 0.21 0.24
零分散波長		nm	1302 - 1322
零分散スロープ		ps/nm²·km	0.092

#### 3. AllWaveファイバを用いた光ケーブル

# (1)ケーブル構造

今回,以上のような特性を有するAllWaveファイバを,日本国内を中心にメトロネットワーク,加入者ネットワーク等の幅広い適用が見込まれるスロットロッド型光ファイバケーブルに使用しました(構造例:図2参照)。中心にテンションメンバを有するポリエチレン樹脂製のスロットロッドはテープ心線化されたAllWaveファイバを複数の溝内に収納しています。スロットロッドの外周には吸水テープ等の押え巻が施され,外被はポリエチレンシースで覆われた構造となっています。ケーブル内に実装するファイバ心線数は最大1000心線までと幅広いラインナップとなっており,用途に合わせて選択することが可能です。

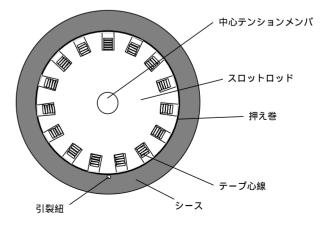


図2 スロット型光ファイバケーブル断面構造 (例:300心型) Cross section of slotted core optical fiber cable (ex.: Type of 300 fiber count)

表2 AllWave ファイバ実装スロットロッド型光ファイバケーブルの特性 (例:300心型) Characteristics of slotted core optical fiber cable with AllWave fiber (ex.: Type of 300 fiber count)

大項目	小項目	試験条件		ケーブル特性
伝送特性	伝送損失	波長1310 nm		< 0.35 dB/km
		波長1380 nm		< 0.31 dB/km
		波長1550 nm		< 0.21 dB/km
		波長1625 nm		< 0.23 dB/km
	偏波モード分散	JME法		< 0.1 ps/ km
	温度特性	- 30 ~ + 70	1550 nm	< 0.05 dB/km
機械特性	引張特性	1700 N	1550 nm	< 0.01 dB
	しごき特性	1700 N/R250 mm/135 °	1550 nm	< 0.01 dB
	曲げ特性	R10 D×10サイクル	1550 nm	< 0.01 dB
	側圧特性	980 N	1550 nm	< 0.01 dB
	衝擊特性	1 kg × 1 m	1550 nm	< 0.01 dB
	捻回特性	± 90 °	1550 nm	< 0.01 dB

### (2)ケーブル特性

AllWaveファイバを使用したスロット型光ファイバケーブルの特性は,従来のシングルモードファイバを使用した同構造ケーブルと同等以上のケーブル特性を有しています(表2参照)。AllWaveファイバの特徴の一つである波長1380 nm付近の低伝送損失性もケーブル特性に反映されており,広帯域性を実現しています。

# < 製品問合せ先 >

オプトコム事業部 技術部

TEL: 03-3286-3440 FAX: 03-3286-3190